

高校教育の推進

令和8年7月

兵庫県教育委員会事務局高校教育課

目 次

令和 8 年度高校教育課 施策体系表	03
Ⅰ 県立高等学校の状況	05
Ⅱ 「確かな学力」の育成	13
Ⅲ 「豊かな心」の育成	40
Ⅳ 社会的自立に必要な資質・能力・態度の育成	41
Ⅴ 特別支援教育の推進	44
Ⅵ 多様性の尊重と包摂性のある教育の推進	47
Ⅶ 教育DXの実現に向けた教育の情報化の推進	48

兵庫が育む ころ豊かで自立する人づくり

～「『絆』を深め、『在りたい未来』を創造する力」の育成～

予測困難な時代を生き抜く力を育む教育の推進

「確かな学力」の育成

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の推進

伝統と文化を尊重しグローバル化に対応する国際教育の強化

グローバルな視野で活躍・行動するための資質・能力の育成

チャレンジ精神や異文化理解を育む国際交流等の推進

新たな価値を創造する教育の充実

科学技術系人材育成のための理数教育の充実

魅力と活力ある高校づくりの推進

学びたいことが学べる魅力と活力ある学校づくりの推進

定時制・通信制教育の充実

「豊かな心」の育成

兵庫型「体験教育」の推進

主体的な取組を強化する兵庫型「体験教育」の展開

ふるさと意識を醸成する教育の推進

地域住民への学習機会の提供

兵庫が育む ところ豊かで自立する人づくり
～「『絆』を深め、『在りたい未来』を創造する力」の育成～

基本方針1 予測困難な時代を生き抜く力を育む教育の推進

社会的自立に必要な資質・能力・態度の育成

兵庫型「キャリア教育」の推進

小・中・高一貫したキャリア形成を図る取組の充実

社会的資質・能力の発達の支援

個性の発見とよさや可能性の伸長、社会的資質・能力の発達に資する指導等の推進

主体的に社会の形成に参画する態度等の育成

主体的に行動する力の育成

特別支援教育の推進

連続性のある多様な学びの場における教育の充実

多様性を認め合い、共に過ごすための条件整備の推進

特別支援教育を充実させるための教育環境整備の推進

基本方針2 すべての子どもたちが自分らしく安心して過ごせる学校・家庭・地域等の構築

多様性の尊重と包摂性のある教育の推進

多様な教育ニーズへの対応

一人一人の課題に対応した教育等の推進

基本方針3 安心・安全で質の高い学びを実現する教育環境の整備・充実

教育DXの実現に向けた教育の情報化の推進

1人1台端末の活用推進

学校教育DXの推進

校務改善と教育環境充実に向けたICT環境の整備・充実

ICTを活用した業務効率化の推進

教育データ利活用に関する研究

教育データ利活用の推進

I 県立高等学校の状況

05

I 課程別学校数

課 程		県立学校数	内 容
全日制		131校※	授業や学校行事、部活動などの教育活動を昼間に行う。
定 時 制	夜 間	15校 単独6校 併置9校	夜間の時間帯に教育活動を行う。 (午後5時から9時頃まで)
	多部制	4校 単独3校 併置1校	複数の時間帯に教育活動を行う。 1部(午前)、2部(午後)、3部(夜間)の3つの部のいずれかに 属して学習する。 部を越えて時間割を組み学習することも可能。
通信制		2校 単独1校 併置1校	通信の方法により教育活動を行う。 レポートの提出やスクーリング(教室などで教員から直接指導) などにより単位を修得。
計		141校	
中等教育学校 1校			6年間の一貫した教育を行う。 (前期:中学段階、後期:高校段階)

※R7年度開校の発展的統合校6校を加えて計上。

I 県立高等学校の状況

2 学科別学校数

(1) 全日制(131校)

学 科		県立学校数		学習内容	選抜方法(学区)
普通科		学年制	84校	国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語等の各学科に共通する教科(以下、「共通教科」という)を中心に学ぶ	特色選抜(5学区) 学力検査(5学区)
		単位制	12校		推薦入学(全県学区) 学力検査(5学区)
専門学科	職業教育を主とする学科	学年制	28校 38学科	共通教科とともに、農業、工業、音楽、美術等の専門教科(25単位が必須)を学ぶ	推薦入学(全県学区) 学力検査(全県学区)
		単位制	2校 2学科		
	特色ある専門学科	学年制	14校 16学科		
		単位制	3校 3学科		
普通教育を主とする学科	文理探究科	学年制	10校 10学科	共通教科の各教科・科目の学びを基本としながら探究活動に特化した学習に取り組む	推薦入学(5学区)
	地域科学探究科	学年制	3校 3学科		
	STEAM探究科	単位制	5校 5学科		
総合学科		単位制	16校	共通教科と専門教科(「産業社会と人間」を含め25単位設置が必須)を選択履修し総合的に学ぶ	推薦入学(全県学区) 学力検査(5学区)

※1 複数の学科を設置している学校は重複して計上。

※2 単位制は、学年の区分なく、必要な単位を修得することで卒業を認定。

※3 選抜方法(学区)は、原則を記載。

I 県立高等学校の状況

2 学科別学校数

(2) 定時制(19校)

学 科			県立学校数	学校名	選抜方法(学区)
普通科	夜間	学年制	8校	湊川、有馬、錦城、農業、松陽、赤穂、豊岡、洲本	学力検査(定めなし)
		単位制	1校	姫路北	
	多部制(単位制)		3校	西宮香風、阪神昆陽、西脇北	
専門学科 職業教育を主とする学科	夜間	工業科	4校 4学科	神戸工業、神崎工業、小野工業、相生産業	
		商業科	2校 2学科	長田商業、龍野北	
	多部制(単位制)	工業科	1校 1学科	飾磨工業	

(3) 通信制(2校)

学 科		県立学校数	学校名	選抜方法(学区)
普通科	通信制(単位制)	2校 2学科	青雲、網干	面接(全県学区)

I 県立高等学校の状況

3 普通科(全日制)

(1) 概要

国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語等の共通教科を中心に学んでいる。加えて、地域の実態、生徒の学習ニーズ等を踏まえて各分野や領域に関する学習を取り入れた「特色類型」を設置している。

(2) 特色類型の設置状況(全日制57校60類型)

類型名	設置数	学校名
人文・社会学系	2校	須磨東、 <u>西宮北</u> ※
自然科学系	8校	星陵、舞子、伊丹、 <u>西宮北</u> ※、明石、西脇、相生、赤穂※
環境・情報系	6校	尼崎北、西宮南、明石清水、三木北、吉川、家島
教育系	6校	夢野台、猪名川、西宮甲山、三田西陵、明石西、山崎
芸術・スポーツ系	7校	伊川谷北、尼崎西、 <u>高砂</u> ※、松陽、姫路南、神崎、村岡
看護・福祉系	7校	東灘、神戸北、尼崎小田、伊丹西、 <u>高砂</u> ※、社、多可
国際系	4校	宝塚西、川西明峰、加古川西、網干
総合系	20校	長田、伊川谷、神戸高塚、洲本、川西北陵、鳴尾、宝塚、宝塚東、北摂三田、高砂南、東播磨、播磨南、姫路別所、赤穂※、上郡、伊和、夢前、出石、浜坂、生野

※ 下線は同一学年に複数類型設置校

※ 赤穂は自然科学系から総合系に改編(R7)

I 県立高等学校の状況

3 普通科(全日制)

(3) 単位制の設置状況(12校)

設置数	学校名
12校	北須磨、尼崎稲園、西宮、芦屋、三田祥雲館、加古川北、姫路東 篠山鳳鳴※、明石※、北条※、姫路飾西※、豊岡※

※篠山鳳鳴、明石、北条、姫路飾西、豊岡は「STEAM探究科」設置校としての単位制

(4) 普通教育を主とする学科の設置状況(18校、18学科)

普通教育に関する各教科・科目の学びを基本としながら、大学等の研究機関や地域自治体、企業等との連携・協働により、SDGsの実現等に向けた探究活動に特化した学習(週2時間程度)に取り組む。(3年間で7単位以上)

学科名	設置数	学校名
文理探究科	10校	御影、神戸鈴蘭台、神戸学園都市、津名、 淡路三原、西宮苦楽園、川西緑台、明石城西、播磨福崎、八鹿
地域科学探究科	3校	柏原、尼崎、姫路海稜
STEAM探究科(単位制)	5校	篠山鳳鳴、明石、北条、姫路飾西、豊岡

I 県立高等学校の状況

4 専門学科等（全日制）

（1）職業教育を主とする学科（30校40学科）

農業、工業、商業など職業に関する各分野における将来のスペシャリスト及び地場産業を担う人材、人間性豊かな職業人を育成する。

学科名	設置数	学校名
農業科	10校	有馬、氷上、 <u>篠山産業</u> ※1、 <u>篠山東雲</u> 、農業、播磨農業、上郡、 <u>佐用</u> ※1、山崎、但馬農業
工業科	12校	兵庫工業、尼崎工業、 <u>篠山産業</u> ※1、東播工業、西脇工業、 <u>小野工業</u> ※1、姫路工業、 <u>飾磨工業</u> ※3、 <u>相生産業</u> ※1、 <u>龍野北</u> ※1、豊岡総合、 <u>洲本実業</u> ※1
商業科	7校	神戸商業、 <u>篠山産業</u> ※1、 <u>松陽</u> ※1、小野、姫路商業、 <u>相生産業</u> ※1、 <u>洲本実業</u> ※1
水産科	1校	香住
家庭科	5校	<u>松陽</u> ※1、西脇、社、 <u>小野工業</u> ※1、 <u>佐用</u> ※1
看護科※2	2校	<u>龍野北</u> ※1、 <u>日高</u> ※1
福祉科	3校	武庫荘総合※3、 <u>龍野北</u> ※1、 <u>日高</u> ※1

※1 下線は同一学年に複数学科設置校

※2 看護科には専攻科を設置し、5年一貫教育を実施

※3 武庫荘総合、飾磨工業は単位制

I 県立高等学校の状況

4 専門学科等（全日制）

(2) 特色ある専門学科（17校19学科）

理数、国際、防災、スポーツや芸術など、専門的な知識・技術の習得、人間性の涵養を行い、将来、社会の各分野で活躍できる人材を育成する。

学科名	設置数	学校名
理数科	9校	神戸、兵庫、 <u>尼崎小田</u> ※1、 <u>宝塚北</u> ※1、明石北、加古川東、小野、姫路西、龍野
体育科	1校	社
音楽科	1校	西宮※2
美術科	1校	明石※2
国際科	5校	<u>尼崎小田</u> ※1、鳴尾、国際※、明石西、三木
演劇科	1校	<u>宝塚北</u> ※1
環境防災科	1校	舞子

※1 下線は同一学年に複数学科設置校

※2 国際、西宮、明石は単位制

I 県立高等学校の状況

5 総合学科(16校)

生徒の興味・関心、適性・進路希望等に応じて、共通教科と専門教科の中から科目を選択する。将来の職業や生き方を考える科目「産業社会と人間」を必須とする。また、「系列」と呼ばれる多様な選択科目群を設けている。

設置数	学校名
16校	神戸甲北、北神戸総合、須磨友が丘、伊丹北、西宮今津、武庫荘総合、有馬、明石南、加古川南、三木東、三木総合、香寺、太子、豊岡総合、和田山、淡路

※総合学科は全て単位制

※神戸甲北、三木東は、発展的統合により、R7に募集停止。(3年次生が在籍)

※北神戸総合・三木総合は、R7に開校。(1、2年次生が在籍)

Ⅱ 「確かな学力」の育成

13

新しい時代に求められる資質・能力の育成に向けた授業改善等、学びの充実に取り組むとともに、グローバル化をはじめ、ICTやAI等の技術革新等、複雑化・多様化する社会において、社会課題の発見・解決や持続的な社会の発展・創造に向け、新たな価値を創造し、既存の様々な枠を越えて活躍できる人材の育成を推進する。

Ⅰ 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

(Ⅰ) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の推進

① ひょうご学力向上実践研究事業の実施 (2,240千円)

「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させるため、重点校を指定し、授業改善に取り組む。

- ・重点校 15校

- ・期 間 3年間(R6～R8)

- ・内 容

「個別最適な学びの研究」：生徒1人1人の特性や学習進度、学習到達等に応じた重点指導、指導方法等の工夫 等

「協働的な学びの研究」：探究的な学習や体験活動等を通じて、持続可能な社会の創り手に必要な資質・能力を育成する授業の研究

- ・研究体制

(ア) カリキュラム・マネジメントの研究会議

教育課程に基づき組織的かつ計画的に教育活動の質の向上を図るため、重点校間での課題・実施状況の共有、研究協議を実施

(イ) 専門グループ会議

全7領域(国・数・地公・理・外・情・総合的な探究の時間)のグループ会議を実施

(ウ) 学力向上全県研究会

学識経験者による全重点校の取組の総合的な評価を実施

Ⅱ 「確かな学力」の育成

Ⅰ 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

(Ⅰ) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の推進

② 高大接続事業の展開

＜県教育委員会における連携＞

県教育委員会と京都・大阪・神戸大学との間で締結した協定に基づき、生徒の学力向上に資する発展的な学習の推進及び学習意欲を喚起するため、大学と高校との連携による教育及び研究活動を展開する。

実施校	内容
京都大学（連携校を指定しない包括的な協定）	高大連携課題研究合同発表会
大阪大学（連携指定校 20校）	高校生対象 質問力を鍛えるワークショップ
神戸大学（連携校を指定しない包括的な協定）	大学教授による公開授業

＜各校における連携＞

- ・個別協定に基づく連携（兵庫県立大学、兵庫教育大学、神戸学院大学 等）
- ・探究活動のアドバイザーとしての連携（武庫川女子大学、関西国際大学、兵庫大学 等）
- ・地域科学探究科及びSTEAM探究科におけるコンソーシアムへの参画（甲南大学、関西学院大学 等）



質問力を鍛えるワークショップ

Ⅱ 「確かな学力」の育成

2 伝統と文化を尊重しグローバル化に対応する国際教育の強化

(1) グローバルな視野で活躍・行動するための資質・能力の育成

① HYOGOグローバルリーダー育成プロジェクトの実施

語学力の向上を図るとともに、高等学校段階において、探究活動を通じた課題発見・解決能力の育成やシビックプライドの醸成を図りながら、グローバルな視点を持ち、地域社会の活性化を担う人材を育成する。

ア 英語力向上のための研究と実践 (12,960千円)

- ・指定校 20校
- ・期 間 3年間(R6～R8)
- ・内 容

CEFR A2相当以上を達成した生徒の割合60%以上を目指し、英語教育重点校を指定し、BYOD端末を活用して、英語学習支援アプリとALTによる指導を効果的に融合させる授業実践及び英語学習指導を行う。



英語学習支援アプリを用いた授業(津名)

Ⅱ 「確かな学力」の育成

2 伝統と文化を尊重しグローバル化に対応する国際教育の強化

(1) グローバルな視野で活躍・行動するための資質・能力の育成

① HYOGOグローバルリーダー育成プロジェクトの実施

イ 高等学校探究活動の充実 (51,000千円)

グローバルに活躍できる人材育成を目指す学校を指定し、先進的で創造的な探究活動を行うとともに、県内の学校へ成果を普及する。

(ア) 「ひょうごリーダーハイスクール」による実践研究

地域・企業・大学・関係機関等と連携して、先進的で創造的な探究活動を実施

【国指定事業による研究】

スーパーサイエンスハイスクール(SSH)等、国指定を受けて大学や研究機関と連携して国内トップクラスの研究等を実施

・指定校 SSH:16校(県立12校、市立2校、国立1校、私立1校)

【県指定事業による研究】

文理融合型や国際系の探究の研究、県立大学・神戸大学等と連携した研究、留学生等ネイティブスピーカーとの文化交流、地域課題発掘・解決方策の提案等を実施

・指定校 11校(県立7校、県立大学法人1校、私立3校)



キックオフ研修会

Ⅱ 「確かな学力」の育成

2 伝統と文化を尊重しグローバル化に対応する国際教育の強化

(1) グローバルな視野で活躍・行動するための資質・能力の育成

① HYOGOグローバルリーダー育成プロジェクトの実施

イ 高等学校探究活動の充実 (51,000千円)

(1) 研究成果の普及 全県的な発表会を実施

- ・ 令和7年度兵庫県高等学校探究活動研究会

開催日程 令和8年2月11日(水・祝)

実施内容 探究活動の成果に関するポスター発表及びステージ発表、大学教授による講演会、探究活動に関するセミナー及び教員研修会等

会 場 神戸国際会議場・市民広場

来場者数 1,020名(発表参加者735名、参観者111名、学校管理職68名、来賓106名)



大学教授による講演



ポスター発表

Ⅱ 「確かな学力」の育成

2 伝統と文化を尊重しグローバル化に対応する国際教育の強化

(1) グローバルな視野で活躍・行動するための資質・能力の育成

① HYOGOグローバルリーダー育成プロジェクトの実施

ウ 海外留学サポート（39,539千円（一部国庫30,420千円））

高校生の海外留学を促進するため、留学費用の補助や留学フェアを実施する。

(ア) 高校生の留学促進

	長期	短期	はじめて留学
対象留学プログラム (派遣期間)	学校等が主催する海外 留学プログラムの期間 (原則1年間)	学校が主催する海外派遣 プログラムの期間 (原則10日以上1ヶ月未満)	学校等が主催する海外等派遣 プログラムの期間 (原則7日以上1ヶ月未満)
対象生徒の 経済的要件	なし	なし	教育振興会の奨学資金の 貸与基準(4人世帯680万円)以 下の世帯の生徒
給付(補助)額/1人	上限400千円	上限60千円	上限200千円
R7 補助人数	5人	366人	40人

(イ) 留学フェアの開催

- ・対象者 県内の高校及び中学校に在籍する生徒・保護者、学校関係者
- ・開催日 令和8年8月8日(土)
- ・会場 東灘だんじりミュージアム
- ・内容 留学体験者による発表、米国総領事館や留学交流団体による情報提供

※参加者(R7) 対面31人(生徒15人、保護者16人)、オンライン84人(当日35人、後日49人)

Ⅱ 「確かな学力」の育成

2 伝統と文化を尊重しグローバル化に対応する国際教育の強化

(1) グローバルな視野で活躍・行動するための資質・能力の育成

② グローバル・イングリッシュ・プロジェクトの実施（767,864千円）

英語力の向上と異文化理解を促進するため、全ての県立高等学校及び中等教育学校に外国語指導助手（ALT）を配置する。

・配置人数 132人（8月以降127人）

※アメリカ、オーストラリア、イギリス、カナダ等11カ国

・活用方法

【全県立高等学校】

- ・異文化理解に係る教育活動の充実
- ・英語教育の充実に向けた発表会の指示・助言
- ・ホームルーム活動、部活動、学校行事等における日常的な英語活動機会の充実
- ・イングリッシュキャンプの実施 等

【重点配置校（国際系学科、SSH指定校 等）】

- ・海外の高校生との共同学習の指導
- ・英語以外の授業（数学・理科等）での英語による授業



ALTの授業の様子
（神戸）

Ⅱ 「確かな学力」の育成

2 伝統と文化を尊重しグローバル化に対応する国際教育の強化

(2) チャレンジ精神や異文化理解を育む国際交流などの推進

① HYOGOグローバルリーダー育成プロジェクトの実施(再掲)

② 県立高校国際交流事業の実施

国際社会の一員としての幅広い教養と豊かな人間性を育成するため、姉妹州省において現地の高校生等との交流を通じて、文化・価値観の違いが実感できる体験活動プログラムを実施する。



海外派遣での交流①



海外派遣での交流②

③ 各校における国際交流

【参考：海外研修旅行の実施校数及び参加生徒数】

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実施校数	68校	0校	0校	6校	48校	53校	50校
参加人数	1,469人	0人	0人	195人	1,320人	1,420人	1,407人

【参考：オンライン交流の実施状況】

年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実施校数	8校	41校	53校	43校	51校	41校
主な相手国・地域	アメリカ・中国・台湾・韓国・オーストラリア・ニュージーランド・タイ王国 等					

Ⅱ 「確かな学力」の育成

2 伝統と文化を尊重しグローバル化に対応する国際教育の強化

(2) チャレンジ精神や異文化理解を育む国際交流等の推進

④ 教員の国際交流の実施（4,150千円）

地域	事業内容	派遣人数	派遣期間	受入人数
ワシントン州	教員派遣	高校教員 2人	令和8年8月～ 令和9年7月	なし
西オーストラリア州	教員長期相互派遣	高校教員 2人	令和8年4月～ 令和9年3月	西オーストラリア州立学校教員1人
	管理職交流	学校管理職 2人	令和8年7月下旬～ 8月上旬	西オーストラリア州立学校管理職等2人
タイ王国	教育関係者交流	学校管理職 5人	令和8年8月下旬	タイ教育省、学校管理職5人



ワシントン州教員派遣
カーチス高校（シアトル）



西オーストラリア州教員長期相互派遣
ハリスデール高校（パース）



西オーストラリア州管理職交流
在パース日本国総領事館表敬訪問



タイ王国教育関係者交流
学校視察

Ⅱ 「確かな学力」の育成

2 伝統と文化を尊重しグローバル化に対応する国際教育の強化

(2) チャレンジ精神や異文化理解を育む国際交流等の推進

⑤ 外国人生徒のための学習支援事業の実施（19,851千円）

学ぶ意欲はあるが日本語能力やコミュニケーション能力が十分でないことから、高等学校への進学が難しい外国人生徒を支援するため、特別な入学者選抜を実施するとともに、入学後の適切な指導方法（日本語指導、対象生徒への個別授業等）の研究を進める。

- ・実施校 5校（芦屋、北神戸総合、伊丹北、加古川南、香寺）
- ・定員 15人
- ・R8入学者数 15人（芦屋3人、北神戸総合3人、伊丹北3人、加古川南3人、香寺3人）

⑥ 芦屋国際中等教育学校の運営

多文化共生社会の実現に向け、広い視野を持って異なる文化を理解・尊重し、共に学びあえる生徒を育成するため、6年間を通じて学ぶ中高一貫教育校として開校。

[学校の概要]

- ・開校 平成15年4月
- ・募集定員 80人
- ・定員内訳

対象者	人数
外国人生徒	30人
海外から帰国した生徒	30人
海外留学等をめざす日本人生徒	20人

Ⅱ 「確かな学力」の育成

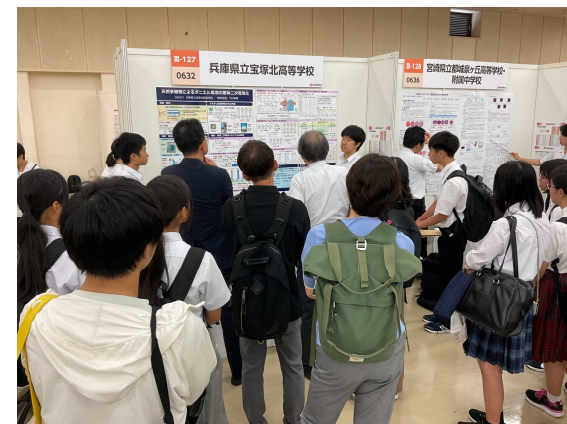
3 新たな価値を創造する教育の充実

(1) 科学技術系人材育成のための理数教育の充実

① スーパーサイエンスハイスクール(SSH)等の実施（89,380千円（文部科学省、科学技術振興機構指定））

国が将来の国際的な科学技術系人材の育成や高大接続の在り方を検討するため実施しているスーパーサイエンスハイスクール(SSH)を活用し、指定を受けた各学校が特色ある科学技術、理科・数学教育に関する教育課程等に取り組む。(全国230校 県立高校12校)

指定校	取組例（令和7年度SSH生徒研究発表会出場）
神戸	音刺激がミドリムシの増殖に及ぼす影響について
長田	金属の塑性変形とゼーベック効果の関係
尼崎小田	マメ科植物の接ぎ木の条件検討
宝塚北	天然多糖類によるダニエル電池の固体二次電池化
三田祥雲館	単眼カメラを用いた機械学習による距離推定
明石北	アルゼンチンアリの明石市への侵入防止と分布予測マップの作成
加古川東	火山雷が発生する要因を火山灰中の鉱物の帯電から探る
小野	形態素解析と生成AIの転移学習を用いた自動採点システムの開発
姫路東	磁束密度と磁性流体の形状変化の関係をラビリンス・パターンを用いて解明する方法の提案
姫路西	沈殿を用いたダニエル電池のイオンの可視化
龍野	『国産ヒノキの香りの追究』～台湾ヒノキとの比較～
豊岡	音響特性を調整可能なスピーカーエンクロージャーの開発



ポスター発表（宝塚北）



県治山課の出前授業（長田）

Ⅱ 「確かな学力」の育成

3 新たな価値を創造する教育の充実

(1) 科学技術系人材育成のための理数教育の充実

② 数学・理科甲子園2026(科学の甲子園 兵庫県予選)の実施 (436千円(科学技術振興機構1/2))

高校生の科学技術等に対する興味・関心、意欲・能力を高めるとともに、科学好きな生徒らが集い、競い合い、活躍できる場の構築し提供することで、科学好きの裾野を広げる。

- ・日 程 令和8年10月17日(土)
- ・場 所 甲南大学
- ・実施内容

数学、理科、科学技術等の基礎的・基本的な知識、技能を用いて、日常生活と関連づけられた数学・理科の課題に対し、生徒がチームを組んで、解答へのアプローチを競う(R7実績 65校 390人参加)



本選の様子



決勝の様子(実技競技)

Ⅱ 「確かな学力」の育成

3 新たな価値を創造する教育の充実

(1) 科学技術系人材育成のための理数教育の充実

③ 兵庫「咲いテク」事業の実施

SSH指定校の連携を図り、各校の取組を共有し発展させるため、合同発表会や情報交換会、共同研究の実施及び「サイエンスフェアin兵庫」などの研究成果発表の場の提供を行う。

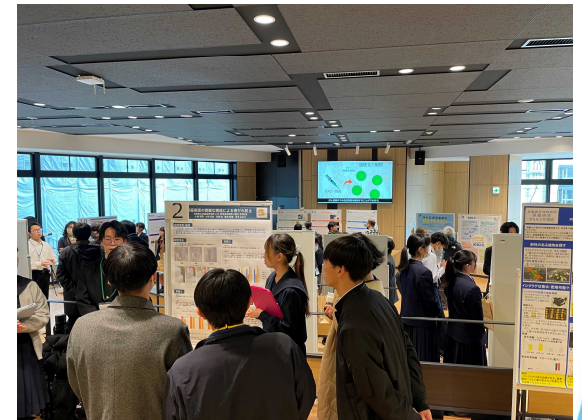
ア Science Conference in Hyogo

英語による研究成果の発表や、他の発表者・聴衆との質疑応答を通じて、科学・技術の分野での英語運用能力の向上を図る。

- ・日程 令和8年7月11日(土)
- ・場所 神戸大学百年記念館(神大会館)
- ・参加者数 184人(生徒116人、教員38人、ALT19人、その他11人) ※R7実績

イ 「サイエンスフェア in 兵庫」

- ・日程 令和9年1月24日(日)
- ・場所 兵庫県立大学情報科学キャンパス他
- ・内容 神戸高校など県内のSSH指定校を中心に、高校、大学、企業、研究機関等が、研究発表を通じて交流し、理数分野における日頃の取組を情報発信する。
- ・参加者数 1,337人(高校1,196人(生徒996人、教員142人、その他58人)、企業・大学等141人) ※R7実績



サイエンスフェアポスター発表

ウ 「五国SSH連携プログラム」

各校の地域の特色や経験を活かした優れたプログラムを相互に提供し合い、さらに改良してトップ科学技術人材を育成するためのプログラムを実施。

- ・DNA情報を探究活動に利用する(小野)
- ・女性研究者と学ぶ実験講習会(龍野)等

Ⅱ 「確かな学力」の育成

3 新たな価値を創造する教育の充実

(1) 科学技術系人材育成のための理数教育の充実

④ 理数教育推進協議会の開催

学識経験者、小・中・高等学校関係者を委員として、小・中学校の実態を踏まえつつ、事業の評価・検証を行い、高等学校の理数教育の充実を図る。

年度	日時・開催場所	主な内容
令和6年度	12月16日(月) 9:30~12:30 県立尼崎小田高等学校	・授業見学「理数探究基礎」 (サイエンスリサーチ科第1学年) ・協議内容 (1)小中高の理数教育推進に関する取組について (2)兵庫県の理数教育の充実に向けて
令和7年度	10月7日(火) 13:05~16:00 県立長田高等学校	・授業見学「理数探究基礎」(普通科クラス) ・協議内容 (1)小中高の理数教育推進に関する取組について (2)授業についての意見交換 (3)理数系探究活動の小中学校への普及について

⑤ HYOGOグローバルリーダー育成プロジェクトの実施(再掲)

Ⅱ 「確かな学力」の育成

4 魅力と活力ある高校づくりの推進

(1) 学びたいことが学べる魅力と活力ある学校づくりの推進

【県立高等学校教育改革第三次実施計画の推進】

「県立高等学校教育改革第三次実施計画（令和4～12年度）」に基づき県立高等学校の魅力・特色づくりの推進、県立高等学校（全日制）の望ましい規模と配置の検討、入学者選抜制度・方法の工夫と改善を推進する。

① 新 高等学校教育改革実行計画の策定

国の「高校教育改革に関する基本方針（グランドデザイン）」等を踏まえた本県の「高等学校教育改革実行計画」を策定し、既存の枠にとらわれず、生徒・時代・社会のニーズに対応した「選ばれる学校」づくりを実施する。

また、令和8年度以降に公表を延期した県立高等学校（全日制）の発展的統合や、定時制（多部制）・通信制の再編について、国のグランドデザイン等を踏まえ検討する。

・「高校教育改革に関する基本方針（グランドデザイン）」 高校改革の方向性～2040年に向けた高校の姿～

視点1 不確実な時代を自立して生きていく 主権者として、AIに代替されない能力や個性の伸長	視点2 我が国や地域の経済・社会の発展を 支える人材育成	視点3 一人一人の多様な学習ニーズに対応 した教育機会・アクセスの確保
 学びの在り方の転換 (New Transformation) ✓ リアルとデジタルの良さを組み合わせつつ、 「好き」を育み、「得意」を伸ばす機会を確保 し、生徒の実態を踏まえた柔軟な教育課程の 実現 ✓ スクール・ミッション、 スクール・ポリシー を踏ま えた 教育活動の改善、公表 ✓ 高校教育と一貫した大学教育改革 （主体的・ 自律的な学修のための環境構築、出口における 質保証等）	 最先端を学ぶ高校の特色化・魅力化 (New Excellence) ✓ 探究・文理横断・実践的な学び 、STEAM教育、 産業界と協働した専門高校の学びの充実 ➡ 理数・文系的素養やAIを使いこなす力 を身に 付け、社会で活躍するロールモデルを体感 ✓ 各高校の特色化・魅力化 ➡ 学科構成の見直し、 専門高校の機能強化・高 度化 、グローバル人材の育成 ➡ 「普通科」の在り方の転換、即戦力の人材 と進学を見据えた高度専門職人材の育成	 学ぶ機会・アクセスの確保 (New Education) ✓ 全国どこにいても多様で質の高い学び を保障 し、地方の生徒はもとより誰一人取り残されず、 全ての生徒の可能性を最大限引き出す （ 地理的アクセスの確保 、都道府県の実情等に応じ た 学校配置・規模の適正化 、小規模校を含む 遠隔 授業 等の推進） ✓ 通信制高校の 教育の質の確保・向上 ✓ 不登校生徒への学習支援、特別支援教育や 日本語指導 が必要な生徒への教育の充実

Ⅱ 「確かな学力」の育成

4 魅力と活力ある高校づくりの推進

(1) 学びたいことが学べる魅力と活力ある学校づくりの推進

② **新** 高等学校等教育改革促進事業 (1,123,253千円)

国庫をもとに県に造成した基金を活用し、技術革新・産業構造の変化を踏まえた人材育成の取組を行うため、公立高等学校等の教育改革を推進する。類型に応じた高校教育改革を先導する拠点のパイロットケースを創出し、取組・成果を域内の高校に普及する。

1 アドバンスト・エッセンシャルワーカー等の育成

技術革新のスピードが加速する時代に適した課題解決能力の獲得に向け、探究的・実践的な学びの積み重ねや深まりのある学びを実現

2 理数系人材の育成

先進的な新たな知を生み出す力を育成するため、理数的素養を身に付けつつ、自ら問いを立て、解決する研究を行う高等教育を見据えた文理融合の学びを実現

3 多様な学習ニーズに対応した教育機会の確保

人口減少地域に、魅力ある学びの選択肢を増やすため、地域の教育資源を活かした学びや遠隔授業を活用した学びの提供を実現

ア 県立高校イノベーション事業

- ① 柔軟な単位認定の研究
- ② 多様性を包括する教育課程の研究

イ 遠隔授業環境整備事業

小規模校においても、生徒の学習ニーズに対応し多様な学びや魅力的な授業を展開する必要があるため、専門性の高い教科・科目においては遠隔授業を活用することとし、これに必要な環境整備を実施

Ⅱ 「確かな学力」の育成

4 魅力と活力ある高校づくりの推進

(1) 学びたいことが学べる魅力と活力ある学校づくりの推進

② 新 高等学校等教育改革促進事業

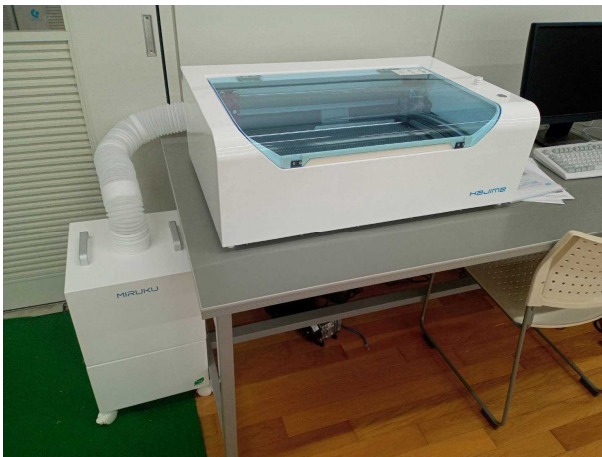
ウ 県立学校産業教育設備整備事業

職業人として必要とされる知識・技術の高度化に対応する中長期的な観点から、理工系人材等の育成を推進するため、職業学科の状況に応じ実習室等で使用する先端教育用備品を整備する。

- ・ 対象校

工業系学科を有する県立高等学校（高等学校等教育改革促進事業の協力校（14校））

- ・ 導入例



レーザー加工機



5軸マシニングセンタ

Ⅱ 「確かな学力」の育成

4 魅力と活力ある高校づくりの推進

(1) 学びたいことが学べる魅力と活力ある学校づくりの推進

③ 新 共同探究活動の充実 (101,500 千円)

ア 共同探究グループの構築

- ・対象校 グループ：普通科新学科設置校などから分野や地域等を考慮して設定

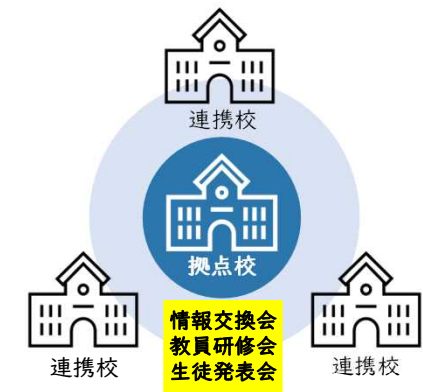
拠点校：各グループに1校設置

・内容

類似する特色をもつ高校・大学・企業等で、探究活動の推進のための体制（グループ）を構築
大学、企業等からの専門的知見や情報・技術提供を受けながら、合同で探究活動を実践
得られた成果や指導のノウハウ（探究活動の進め方や工夫）を県内全域に普及

イ 共同探究ラボの整備

- ・グループの拠点校に、活動拠点となる部屋を整備
- ・デジタル環境、グループディスカッション、プレゼンテーションなどの多機能型環境の構築により生徒の活発な探究活動を促進



共同探究グループ



整備イメージ

Ⅱ 「確かな学力」の育成

4 魅力と活力ある高校づくりの推進

(1) 学びたいことが学べる魅力と活力ある学校づくりの推進

④ 新 県立高校地域連携活性化事業（5,555 千円）

少子化が加速する中、小規模校に在籍する生徒への多様な学習機会の確保等を目的に、地域との連携による教育活動の維持に向けた取組みを推進する。

- ・ 対象校 18校 望ましい規模の半分以下※の学校
1市町1校のみとなった1学年普通科3学級以下の学校等

※県立高等学校教育改革第三次実施計画（令和4年3月策定）

区分	普通科・総合学科	職業学科（単独校）
1 学年	6～8 学級	3 学級以上

・ 内 容

(ア) コンソーシアムの構築

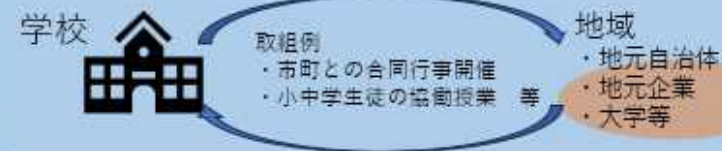
学識経験者、教職員、地域住民、自治体、市町教育委員会、生徒、保護者等の学校関係者が相互に連携・協働し、高校の特色化・魅力化を通じた多様な学習機会の充実を図る取組について検討する。

(イ) 教育活動の維持に向けた取組

- 例) ・学校全体で行う行事について地元市町と合同開催
・小中学校や近隣高校等との合同発表会、協働授業等

コンソーシアム

- ・ 今後の学校の在り方
- ・ 地域と連携した特色化・魅力化 等 検討



Ⅱ 「確かな学力」の育成

4 魅力と活力ある高校づくりの推進

(1) 学びたいことが学べる魅力と活力ある学校づくりの推進

⑤ 新 県立高校進学フェア（4,500千円）

県立高校の魅力・特色を中学生や保護者、地域、企業等に広報するため、各学校の魅力・特色を紹介する「県立高校進学フェア」を開催する。

・内容

(ア) ブース出展

- ・展示パネルを活用したポスター等による学校紹介
- ・教員や高校生による学校紹介や進路相談会
- ・学校案内パンフレット等の配布

(イ) 資料配布

- ・複数の学校の資料を一堂に配置する資料配布ブースでの学校案内パンフレット等の配布

※県下全域から受検が可能な学科を有する高校等一部の高校は指定会場以外の会場においても資料配布を行う。

【日程・場所】

豊岡会場	令和8年6月6日(土)	13:00~16:00	豊岡市民プラザ	※第5学区の県立高校(参加者数:385名)
神戸会場	令和8年7月18日(土)	12:00~16:00	神戸サンボーホール	※第1・2学区の県立高校
姫路会場	令和8年7月20日(月・祝)	12:00~15:00	アクリエひめじ	※第3・4学区の県立高校

各校の魅力・特色ある取組の広報

〈各高校〉
PR内容を検討

進学フェア

オープンハイスクール

各校の魅力・特色
の理解促進
→志願者数増



開催の様子(豊岡会場)

Ⅱ 「確かな学力」の育成

4 魅力と活力ある高校づくりの推進

(1) 学びたいことが学べる魅力と活力ある学校づくりの推進

⑥ 県立高校魅力アップ推進事業（55,860千円）

各校が定めた教育目標に基づき、日々の教育活動の中で創意工夫に努め、本県が進めてきた「学びたいことが学べる学校づくり」を一層推進するため、全県立高等学校の特色ある取組を推進する。

- ・実施校 全県立高等学校及び中等教育学校（後期課程）
- ・実践内容

(ア)スクール・ミッション等に基づく魅力・特色づくりの推進	
学校外の機関等との連携による独自の特色あるカリキュラムの展開	60校65学科
地元自治体、大学、企業等との連携による特色ある教育活動の展開	38校43学科
メディア関連企業等との連携による動画等の企画・制作に力点を置いた特色ある表現活動の展開	2校2学科
(イ)自己や他者の理解に基づき行動できる能力を育む教育の推進	
産業現場で働く先輩との交流やインタビュー等、キャリア・プランニング能力を高める教育活動の展開	15校16学科
日本や郷土の伝統と文化を理解し、異なる文化を有する人々に伝える力を育成する教育活動の展開	5校5学科
海外の異なる文化や習慣を理解し、交流等を通して協働しようとする力を育成する教育活動の展開	14校14学科
(ウ)新たな価値観を創造する力を育む教育の推進	
大学等の研究機関、企業等との連携による、先端技術を活用した探究活動を軸とする教育課程の展開	20校20学科
地元企業や生産者等と連携し新たな付加価値の創造などに関する探究活動を軸とする教育課程の展開	13校16学科
学校独自の動画コンテンツ等、ICT等の活用を軸とする個別最適化した教育活動の展開	1校1学科

Ⅱ 「確かな学力」の育成

4 魅力と活力ある高校づくりの推進

(1) 学びたいことが学べる魅力と活力ある学校づくりの推進

【参考】 令和7年度県立高校魅力アップ推進事業の取組

(ア) スクール・ミッション等に基づく魅力・特色づくりの推進



企業と連携した学び
(御影)



地域特産物販売
(洲本実業)



フィールド実習
(西宮南)

(イ) 自己や他者の理解に基づき行動できる能力を育む教育の推進



芸術を通じた国際交流
(明石南)



ブラジル文化体験
(西宮香風)



台湾姉妹校との交流
(太子)

(ウ) 新たな価値観を創造する力を育む教育の推進



科学特別講演
(西宮苦楽園)



旋盤でのものづくり
(小野工業)



STEAM体験会
(豊岡)

Ⅱ 「確かな学力」の育成

4 魅力と活力ある高校づくりの推進

(1) 学びたいことが学べる魅力と活力ある学校づくりの推進

⑦ 発展的統合校交流支援事業（3,060 千円）

令和7年度の発展的統合に伴い、新入生の受け入れがなくなる対象校の生徒の異年齢間交流や集団活動の機会確保のため、対象校同士の学校行事や部活動での積極的な交流を支援する。

・対象校

校名	対象校
北神戸総合	神戸北 神戸甲北
神戸学園都市	伊川谷 伊川谷北
西宮苦楽園	西宮北 西宮甲山
三木総合	三木北 三木東 吉川
姫路海稜	姫路南 網干 家島
播磨福崎	福崎 夢前

・取組内容

発展的統合対象校による学びの特色合同発表会を開催
年間を通じた発表準備、発表会等を通じて、統合校同士の学びの交流を促進

・取組例

播磨福崎・福崎・夢前

… 3校の全校生徒が福崎高校に集まり、
合同文化祭を開催し、吹奏楽部の
合同演奏等を実施

神戸甲北・神戸北

… 両校の生徒が綱引きや大縄跳びなど
のスポーツを通して、交流を深める行事を開催



合同文化祭（播磨福崎・福崎・夢前）

Ⅱ 「確かな学力」の育成

4 魅力と活力ある高校づくりの推進

(1) 学びたいことが学べる魅力と活力ある学校づくりの推進

⑧ 拡 連携型中高一貫教育校の運営

小規模校の活性化と将来の地域づくりの担い手を育成する観点から、3地域で連携型中高一貫教育校を運営する。

- ・千 種(H22) ※1… 宍粟市立千種中学校
- ・氷上西(H24) ※1… 丹波市立氷上中学校、青垣中学校
- ・浜 坂(R8) ※2… 新温泉町立浜坂中学校、夢が丘中学校

※1:定員40名(推薦定員30名)

※2:定員80名(推薦定員60名)

【募集定員(2月推薦)】 定員に対する一定の割合(75%)

- 【主な取組】
- ・中高連携による授業、部活動、生徒会活動
 - ・中高連携による学校行事の開催、地域イベント等への参加
 - ・中高教職員による合同会議
 - ・幼小中高が連携した地域行事の開催 等

4 魅力と活力ある高校づくりの推進

① 多部制単位制高等学校の設置

- ・設置校 4校 普通科 3校（西宮香風、阪神昆陽、西脇北）
工業科 1校（飾磨工業）
- ・授業時間帯 1部（午前）、2部（午後）、3部（夜間）の3部制
- ・学期 前期、後期の2学期制
- ・生徒募集方法

区分	入学時期	出願資格
2月選抜/3月選抜A、B	4月	中学校卒業見込者または既卒者等
8月選抜	10月	中学校既卒者または転・編入希望者

Ⅱ 「確かな学力」の育成

4 魅力と活力ある高校づくりの推進

(2) 定時制・通信制教育の充実

② 定時制及び通信制高等学校における三修制の推進

定時制及び通信制高等学校において、3年で卒業を可能とする三修制を推進するため、学校間連携や学校外の学修等、多様な学習活動を保障する教育課程を実施する。

ア 併修教育

定時制課程または通信制課程に在籍している生徒が、一部の科目について、それぞれ通信制課程または定時制課程で履修することができる。

イ 高等学校卒業程度認定試験の単位認定

高等学校卒業程度認定試験の合格科目を、在籍する高等学校の相当する教科・科目の単位として認定することができる。

ウ 知識及び技能に関する審査の成果の単位認定

文部科学省が定める知識及び技能に関する審査の合格により、在籍する高等学校の相当する教科・科目の単位として認定することができる。（例 実用英語技能検定、危険物取扱者等）

エ 実務等による職業に関する各教科・科目の履修の一部代替

職業に関する教科・科目を履修する生徒が、密接な関係を有する職業に従事している場合、その実務をもって、その教科・科目の履修の一部にかえることができる。

③ 専修・特別専修のコースの充実

職業に関する専門教育の学習を希望する社会人等のため、専修・特別専修コースを設置する。

Ⅱ 「確かな学力」の育成

4 魅力と活力ある高校づくりの推進

(3) 主体的な取組を強化する兵庫型「体験教育」の展開

県立高校ふるさと共創プロジェクト（77,000千円（一部国庫38,500千円））

・実施校 153校（全県立高等学校及び中等教育学校（後期課程））

高校生が地域資源を知り、見直しや活用について学びを深め、「まちづくり」や「ビジネス」の提案、学びの成果をアウトプットする機会、地域とのつながりを創出し、地方創生に貢献する人材育成を図るとともに、生徒自身が考え発信することでふるさとへの愛着とプライドを醸成する。加えて、各校が生徒の実態に応じて実施するインターシップやふれあい育児体験も関連付けながら取組を推進する。



スポーツフェスタ（星陵）

・実施内容

□校内での取組

- | | | |
|--------|----------------------|---------|
| STEP 1 | 地域行事等への参画 | 自発性の促進 |
| STEP 2 | 地域を支える人や企業の
調査・分析 | 多角的な視点 |
| STEP 3 | 地域企業での
就業体験・事業提案 | 主体性・自主性 |
| STEP 4 | 校内取組成果の発表・発信 | 創造力 |

アイデア・技術・ネットワーク

地域×県立高校×外部人材



効果的な魅力発信



魅力創出

Ⅲ 「豊かな心」の育成

複雑化・多様化した社会において、変化を前向きに受け止めながら、地域や社会、生活、人生をより豊かなものとしていくため、公共の精神、郷土の自然や伝統・文化の尊重、豊かな情操や規範意識、自他の生命の尊重、自己肯定感・自己有用感、他者への思いやり、人間関係を築く力、心の危機に気付く力、援助希求的態度等を育み、豊かな人間性を育成する。

1 兵庫型「体験教育」の推進

県立高校ふるさと共創プロジェクト（再掲）

2 ふるさと意識を醸成する教育の推進

(1) 地域住民への学習機会の提供

① 高等学校地域オープン講座の開設（231千円）

各学校が設置する教科・科目のうち、学校の特色となる科目や地域住民の関心が高い科目について、地域住民に対し、高校生とともに学ぶ場を提供する。

	講座名	内容	開設校※	講座数※	受講料	受講者数※
ア	ユニット講座	通年にわたり地域の人々が参加することが可能な「ユニット講座」を開設し、地域住民が科目履修生として受講する。学習成果に応じて、校長が単位を認定することができる。	4校	8講座	1,620円/単位	21人
イ	ユニーク講座	各教科・科目の学習内容のうち、地域住民の学習ニーズに対応した内容について、短期間の聴講を「ユニーク講座」として開設し、地域住民が聴講生として受講する。	4校	5講座	無料	31人

※R7年度実績

〔ア 参考：R8実施予定講座〕

川西明峰 デジタル画像処理応用
 加古川南 語学（中国語、スペイン語、ハングル）
 飾磨工業(多) 木工加工
 出 石 書作品制作

〔イ 参考：R8実施予定講座〕

出 石 陶芸制作
 湊 川 ふれあい書道

Ⅳ 社会的自立に必要な資質・能力・態度の育成

子どもたち一人一人が自己実現を果たし、社会において充実して生きられるよう、自己のみではなく、主体的に他者と協力・協働することの重要性も認識しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な資質・能力・態度を育成するとともに、持続可能な社会の創り手として、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度や規範を養う。

Ⅰ 兵庫型「キャリア教育」の推進

(1) 小・中・高一貫したキャリア形成を図る取組の充実

① 小・中・高12年間を繋ぐキャリア教育実践研究充実事業の実施

・ 研究推進地域：6地域（小中高各1校程度）

地区	小学校	中学校	高等学校
阪神	西宮市立用海	西宮市立真砂	西宮今津
	西宮市立南甲子園		
播磨東	加古川市立加古川	加古川市立加古川	加古川西
播磨西	宍粟市立山崎南	宍粟市立山崎南	山崎
但馬	新温泉町立浜坂北	新温泉町立浜坂	浜坂
丹波	丹波市立青垣	丹波市立青垣	氷上西
淡路	南あわじ市・洲本市 組合立広田	南あわじ市・洲本 市組合立広田	洲本実業

・ 指定期間：2年間（R7～R8）

・ 内容

- ・ 12年間を通して身に付けさせたい力の明確化、指導計画の作成
- ・ 兵庫版「キャリア・パスポート」を活用した授業等の研究
- ・ 兵庫版「キャリア・パスポート」を校種間で引き継ぐ内容や方法の研究
- ・ 校内研修や合同研修の実施
- ・ キャリア教育実態調査の実施
- ・ 実践事例集の作成 等

② キャリア教育研修の推進

ア キャリア教育実践研修（進路指導部長会）

(ア) 対象：全県立高等学校担当教員

(1) 実施日：令和8年6月10日（水）

イ 初任者研修 キャリアノートの活用方法等

ウ 選択研修 キャリア教育推進講座

Ⅳ 社会的自立に必要な資質・能力・態度の育成

Ⅰ 兵庫型「キャリア教育」の推進

(2) 「個性の発見とよさや可能性の伸長、社会的資質・能力の発達」に資する指導等の推進

① 「ひょうご匠の技」探求事業（4,200千円）

技術力の向上や技能検定・高度な資格取得を支援するため、工業高等学校にものづくりに関わる高度熟練技術者等を特別非常勤講師として招聘（週1日）

- ・ 対象校 工業科（12校）
- ・ 事業内容

(ア) 生徒の「実習」や「課題研究」等の実技指導（旋盤実習、電気工事实習、建築実習等）

(イ) 工業科教員の専門技術・技能の質的向上と教育力向上のため、技能伝承講習会を実施



普通旋盤作業（西脇工業）

② 「ひょうごの達人」招聘事業（7,504千円）

生徒の高度な資格取得やスキルアップを支援し、職業に関する学科をもつ高校における特色づくりを推進するため、農業、商業、水産、家庭に関する学科を設置する高等学校に専門家を特別非常勤講師として招聘（週1日）

- ・ 対象校 農業科（10校）、商業科（9校）、水産科（1校）、
家庭科（5校）、福祉科（3校）
- ・ 事業内容

(ア) 生徒の「実習」や「課題研究」等の実技指導（造園、フラワーアレンジメント、簿記、情報処理、食品加工、シュノーケリング、調理等）

(イ) 農業、商業、水産、家庭科教員の専門技術・技能の質的向上と教育力向上のために、技能伝承講習会を実施



ロープワーク（農業）

③ 県立高校ふるさと共創プロジェクト（再掲）

Ⅳ 社会的自立に必要な資質・能力・態度の育成

2 社会的資質・能力の発達の支援

(1) 個性の発見とよさや可能性の伸長、社会的資質・能力の発達に資する指導等の推進

- ① 小・中・高12年間を繋ぐキャリア教育実践研究充実事業の実施(再掲)
- ② キャリア教育研修の推進(再掲)

3 主体的に社会の形成に参画する態度等の育成

(1) 主体的に行動する力の育成

① 政治的教養を高める教育の推進

ア 政治的教養を高める教育に係る教員実践研究事業の実施

公民科や家庭科等の教育活動を通じて、生徒に必要な政治的教養を身に付けさせるとともに、金融に関する知識や消費者として必要な知識に関する指導の充実に取り組む。

・実施日 令和8年5月15日(金)

・内 容 シンポジウム「様々な場面で政治的教養を育む」

報 告 : 県立宝塚北高等学校 教諭

灘中学校・灘高等学校 教諭

関西学院大学司法研究科 大学院生

助言及び講演: 神戸大学大学院法学研究科教授

イ 選挙管理委員会による出前授業 39校(R7実績)

② 金融教育の推進

兵庫県と協定等を結んでいる団体や金融機関等による金融教育プログラムを実施

・内 容 金融トラブル、家計管理、資産形成 など



県議会訪問

V 特別支援教育の推進（高校教育課関係分）

障害のある生徒が合理的配慮の提供を受けながら、適切な指導や必要な支援を受けられる体制の充実や、障害のない生徒との交流及び共同学習の充実を図る。

I 連続性のある多様な学びの場における教育の充実

(I) 多様性を認め合い、共に過ごすための条件整備の推進

① 通級による指導実践研究事業の実施（令和8年度）

LD、ADHD等で、学習上や生活上のつまづきのある生徒を支援するため、「通級による指導」の実践研究校を設置し、自立活動の指導内容や特別の教育課程の編成等を研究する。

ア 拠点校（24校）の取組

(ア) 特別の教育課程の編成等の研究

学校の教育課程上の特色や実態に合わせて、通級による指導への柔軟な対応や個に応じた指導、単位認定等について研究する。

(イ) 通級による指導及び校内研修の実施

(ウ) 個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成

中学校からの引継ぎ事項を活かし、適切なアセスメントに基づいた個別の教育支援計画等を作成・活用する。

(エ) 近隣の高等学校への理解啓発

通級による指導についての理解啓発に関する取組や巡回による指導の検討を行う。

イ 巡回校（26校）の取組

拠点校の教員による巡回による指導を受ける。また、学校の研究課題に合わせた校内研修を実施する。

ウ 協力校（20校）の取組

特別支援学校が協力校として、通級による指導の対象となる生徒のアセスメントや、個別の教育支援計画、個別の指導計画作成、自立活動の指導方法や必要な教材教具の助言を行う。

V 特別支援教育の推進（高校教育課関係分）

Ⅰ 連続性のある多様な学びの場における教育の充実

（Ⅰ）多様性を認め合い、共に過ごすための条件整備の推進

① 通級による指導実践研究事業の実施（令和8年度）

No	拠点校 (高等学校)	巡回校 (高等学校)	協力校 (特別支援学校)
1	東 灘	芦屋国際中等	芦屋特支
2	神戸鈴蘭台	神戸甲北 北神戸総合 須磨東	神戸特支
3	湊 川	【新】伊 川 谷 青 雲	神戸特支
4	淡 路	淡路三原	あわじ特支
5	【新】洲本実業		あわじ特支
6	西宮香風	尼崎小田 国 際	むこがわ特支
7	西宮甲山		芦屋特支
8	宝 塚 西	宝 塚 宝 塚 東	こやの里特支
9	阪神昆陽	尼崎工業 神崎工業	阪神昆陽特支
10	有 馬	伊 丹 北	上野ヶ原特支
11	氷 上 西	氷 上	氷上特支
12	篠山産業		高等特支

No	拠点校 (高等学校)	巡回校 (高等学校)	協力校 (特別支援学校)
13	西 脇 北		北はりま特支
14	多 可	加古川西	北はりま特支
15	播 磨 南	錦 城	東はりま特支
16	【新】三木総合	三 木 北	【新】のじぎく特支
17	姫 路 北	飾磨工業	姫路特支
18	太 子		播磨特支
19	相生産業	赤 穂	赤穂特支
20	千 種	伊 和	西はりま特支
21	豊岡総合	豊岡(定) 出 石	豊岡聴覚特支
22	村 岡	浜 坂 香 住	出石特支 みかた校
23	但馬農業		出石特支
24	和 田 山	生 野	和田山特支

V 特別支援教育の推進（高校教育課関係分）

I 連続性のある多様な学びの場における教育の充実

(1) 多様性を認め合い、共に過ごすための条件整備の推進

② 特別支援学校と高等学校との交流及び共同学習の推進

障害のある生徒と障害のない生徒との相互理解、地域社会の一員として生きる力を共に育むため、県立高等学校の教室を活用した県立特別支援学校分教室の設置を含めた日常的な交流及び共同学習を推進する。

ア 交流及び共同学習の実施

内 容：音楽、体育、情報等の授業、運動会、文化祭等の行事、生徒会や部活動、作品展示等を通じた交流

イ 高等学校への特別支援学校分教室の設置

交流及び共同学習の実践成果を踏まえ、施設(教室)の確保、カリキュラムの編成等環境の整った高等学校に特別支援学校分教室を設置し、教育効果を一層高める交流及び共同学習を実施する。

姫路別所高校内に姫路特別支援学校の分教室を設置	H23.4～
武庫荘総合高校内に阪神特別支援学校の分教室を設置	H27.4～
猪名川高校内に川西カリヨンの丘特別支援学校の分教室を設置	R6.4～※

※川西カリヨンの丘特別支援学校(R6.4月)の開校に伴い、こやの里特別支援学校(H26.4設置)から移管

・取 組 「産業社会と人間」「情報」等の授業で共に学習
交流文化祭、交流体育祭を合同で実施 等

(2) 特別支援教育の充実に向けた教育環境整備の推進（45,615千円）

① 特別な支援を必要とする生徒支援対策の実施

教育上特別の支援を必要とする生徒に対して、障害による困難を克服するための教育環境を整備するため、学校生活で支援が必要な生徒が在籍する県立高等学校に支援員を配置し、学校生活や学習活動を支援する。

・配置人数 21人(R7実績)

・内 容 ア 学校生活支援員(配置人数 16人) 対象者:肢体不自由のある生徒
イ 学習活動自立支援員(配置人数 5人) 対象者:発達障害のある生徒

Ⅵ 多様性の尊重と包摂性のある教育の推進

一人一人の生き方、能力、適性を考え固定的な意識等にとらわれずに、主体的に進路や職業等を選択する能力・態度等を身に付けられるよう、一人一人の能力・可能性を最大限に伸ばす教育を推進する。

Ⅰ 多様な教育ニーズへの対応

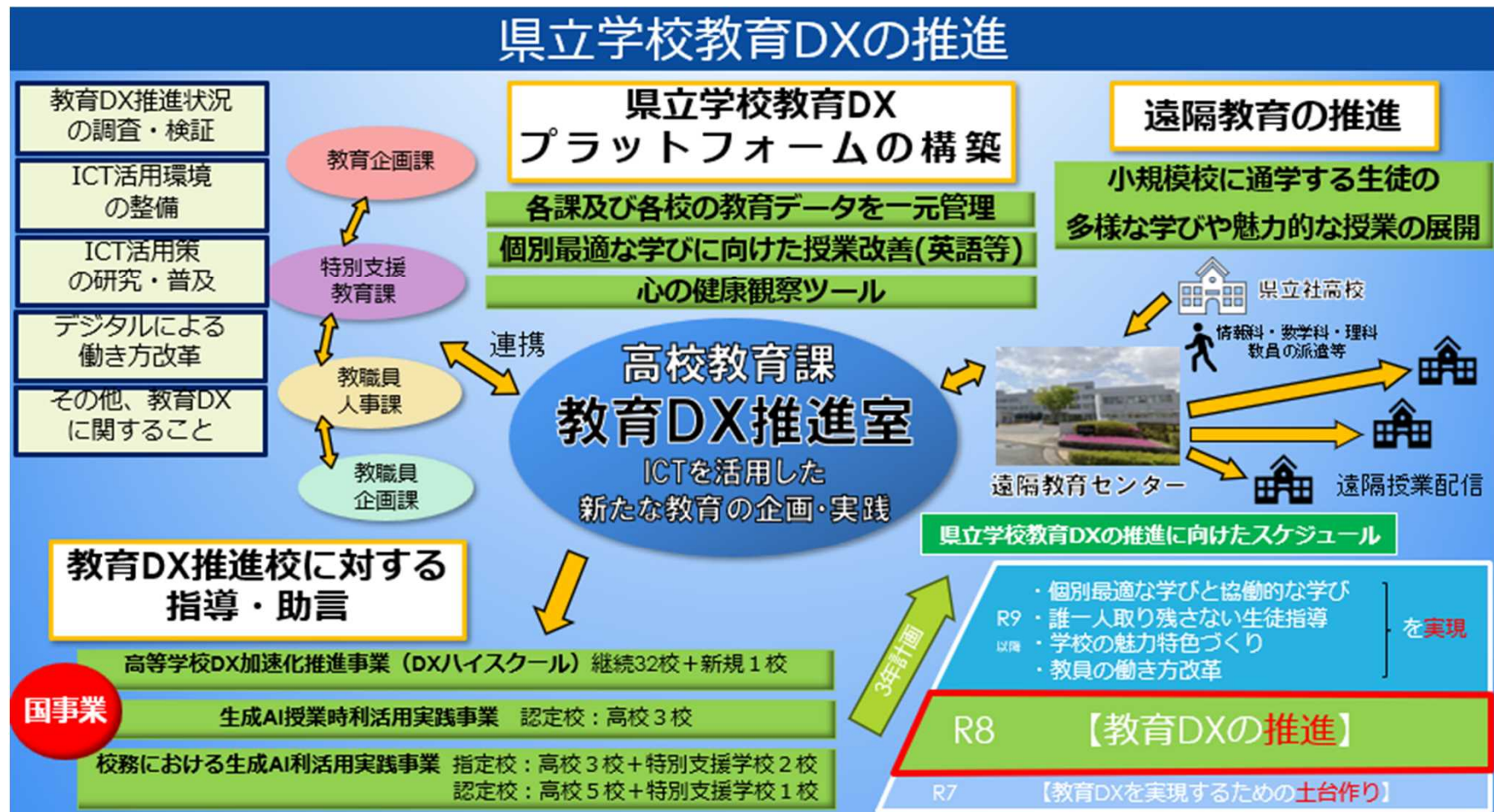
(Ⅰ) 一人一人の課題に対応した教育等の推進

- ① 外国人生徒のための学習支援事業の実施(再掲)
- ② 多部制単位制高等学校の設置(再掲)
- ③ 高等学校等教育改革促進事業(再掲)
- ④ 特別な支援を必要とする生徒支援対策の実施(再掲)

VII 教育DXの実現に向けた教育の情報化の推進

学校教育において、ICTの活用が「日常化」するよう取り組むとともに、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図るよう取り組む。また、校務・業務の効率化等、働きがいのある学校づくりを進めるため、円滑・安全なICT環境の整備・充実を図る。

高校教育課内に「教育DX推進室」を設置し、教育データの一元化や効果的な活用、ICTを活用した「個別最適な学び」や「協働的な学び」の全県的な展開を加速化するよう取り組む。



Ⅶ 教育DXの実現に向けた教育の情報化の推進

Ⅰ Ⅰ人Ⅰ台端末の活用推進

(Ⅰ) 学校教育DXの推進

① **拡** 高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール) (275,000千円(国庫))

高等学校段階におけるデジタル等成長分野を支える人材育成の抜本的強化をめざし、情報、数学等の教育を重視するカリキュラムを実施し、ICTを活用した文理横断的で探究的な学びを強化する学校に対して、必要に応じた支援を実施

		採択校(33校)	取組例
基本 類型	文理横断型	神戸鈴蘭台、北神戸総合、須磨東、 星陵、神戸商業、鳴尾、西宮今津、 西宮苦楽園、伊丹北、川西緑台、 北摂三田、明石城西、加古川西、 西脇、多可、三木、社、姫路商業、 播磨福崎、千種 三木総合(R8新規)	プログラミング・AI・ビッグデータを活用した課 題解決型学習
	STEAM型	兵庫、篠山鳳鳴、明石、北条、 姫路飾西	企業と連携し、VRゴーグルやプログラミングロ ボット等の最先端技術を活用したSTEAM教 育の展開
	デジタル人材 育成型	東播工業、西脇工業、小野工業、 姫路工業、龍野北	3Dスキャナや高性能PC等を活用した探究活 動の展開、デジタルサイエンス活用能力の育成
重点型	魅力・特色型	御影、柏原	デジタルを活用した文理横断的・探究的な学 びに重点的に取り組む新しい普通科の充実

Ⅶ 教育DXの実現に向けた教育の情報化の推進

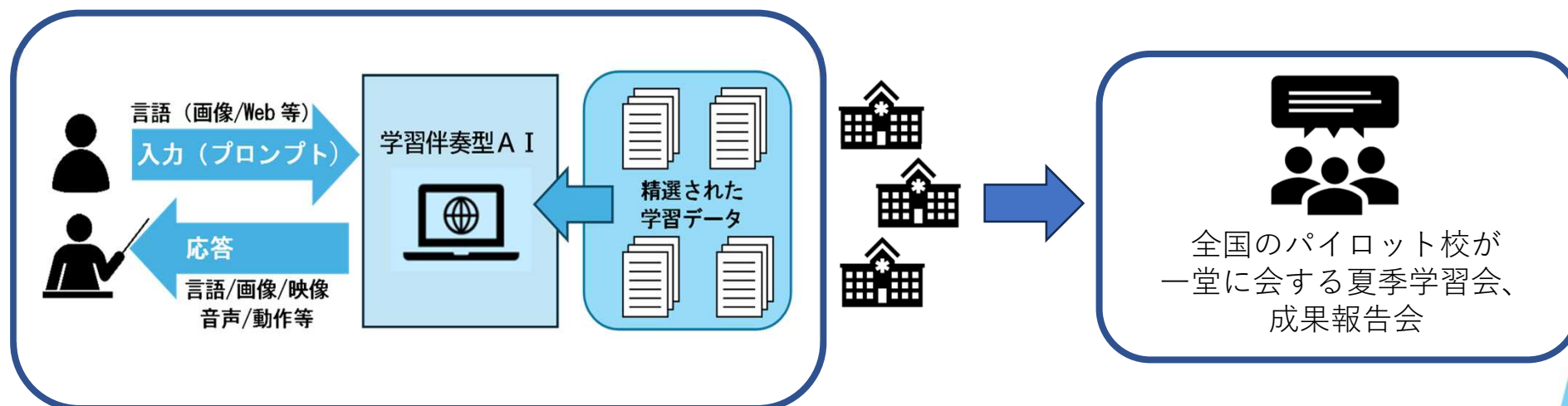
Ⅰ Ⅰ人Ⅰ台端末の活用推進

(Ⅰ) 学校教育DXの推進

② 新 生成AI授業時利活用実践事業

授業において教育特化型生成AIサービスを導入し、有害ワードのフィルタリングや安心・安全な活用環境を実現しつつ、生徒の探究的で協働的・個別最適な学びを支援

- ・実施内容 学校全体として情報活用能力の育成に資する取組を実施
- ・対象校 洲本実業、山崎、農業
- ・取組内容
 - ・教育特化型生成AIサービスの導入
 - ・夏季学習会(7月)・成果報告会(1月)
 - ・パイロット校合同研究会



Ⅶ 教育DXの実現に向けた教育の情報化の推進

2 校務改善と教育環境充実にに向けたICT環境の整備・充実

(1) ICTを活用した業務効率化の推進

① 公立高等学校等インターネット出願・決済システムの運用（15,350千円）

令和7年度実施の入学者選抜において、出願、入学考査料の決済から合否結果発表までの一連の事務をシステム化し、全県で実施した。令和8年度以降に実施する入学者選抜においても、引き続き本システムを運用する。

対象	オンラインで実施可能な内容
志願者	・出願情報の登録 ・入学考査料のオンライン決済 ・受検票印刷 ・合否結果の確認 等
中学校	・出願情報の確認 ・出願情報の承認 等
高等学校	・受検者情報の集約 ・複数志願合否判定 ・合否結果発表 等

② BYOD・一人一台端末を活用した成績処理業務（17,873千円）

現行の学習指導要領に対応したデジタル採点システムを導入するとともに、BYODを活用して成績処理業務等を一元化して行うことができるクラウド型のシステムを導入することにより、教員の負担軽減を図る。

Ⅶ 教育DXの実現に向けた教育の情報化の推進

2 校務改善と教育環境充実に向けたICT環境の整備・充実

(1) ICTを活用した業務効率化の推進

③ **新** 遠隔授業環境整備事業(再掲) (10,000千円)

小規模校においても、生徒の学習ニーズに対応し多様な学びや魅力的な授業を展開する必要があるため、専門性の高い教科・科目においては遠隔授業を活用することとし、これに必要な環境整備を実施

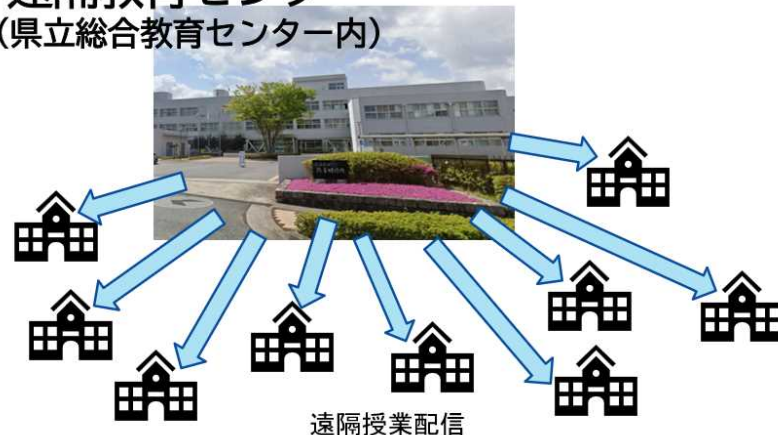
・概 要 R9年度の本格実施に向け、環境を整備

・対 象 【対象校】9校 ※1学年2学級以下の小規模校
(多可、千種、浜坂、生野、氷上西、神崎、伊和、出石、村岡)

【科 目】専門性の高い教科・科目(数学Ⅲ、物理、情報Ⅱ)

・拠 点 県立総合教育センター内に遠隔教育センターを設置

遠隔教育センター
(県立総合教育センター内)



[受信校側イメージ]

VII 教育DXの実現に向けた教育の情報化の推進

3 教育データ利活用に関する研究

(1) 教育データ利活用に関する研究

新 教育データ利活用の研究事業

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現、ICTを活用した授業改善・働き方改革に取り組むため、県立学校の教員全員が共有できる学習系プラットフォームを構築するとともに、個人情報等の利用に伴う法的課題に対応

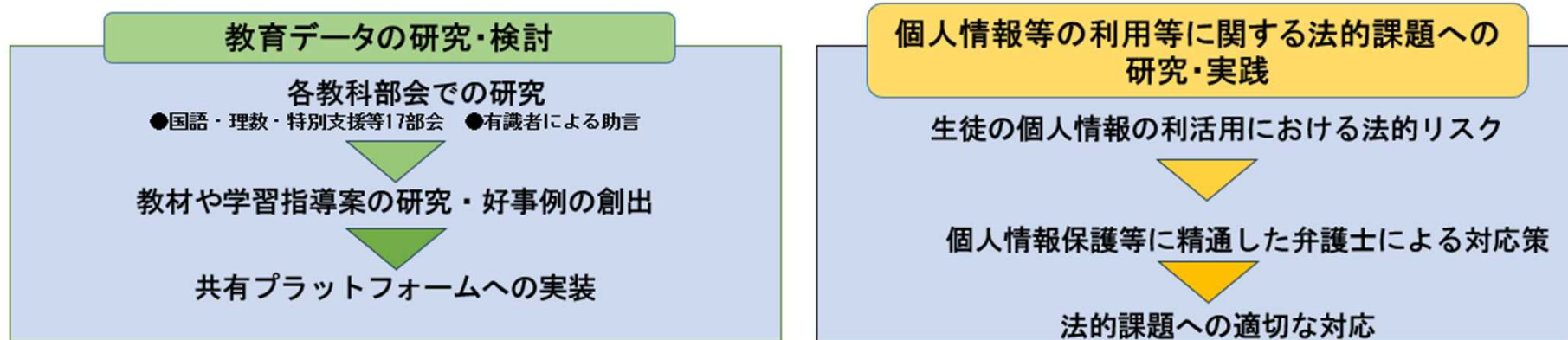
【実施内容】

(1) 利活用する教育データの研究・検討

教育データを一元管理し、より効果的で魅力ある新たな教育を推進するため、各教科部会等で共有する教育データを検討し、教員間で好事例・教材等の共有を行うなど、学習系プラットフォームの構築の土台作りを実施

(2) 個人情報利用に関する研究

生徒一人一人の教育データを利活用するため、個人情報等の利用等に関する法的問題への対応を個人情報保護法等に精通した弁護士等を交えて研究





兵庫県